

## 横浜地区連絡協議会 第2回幹事会議事録

2024年1月20日（土）

於 神奈川県労働文化センター

横浜地区連絡協議会 第2回幹事会

出席者

高橋 佐藤 鈴木 穴戸 田巻 大島 鈴木（哲） 増子 郷家  
根岸 藤田 中野 櫻井 時吉 坂本 関 高嶋 若林 坂間  
菊池 長瀬 (順不同 敬称略) 計21名

2024年1月20日（土） 14:00から幹事会前段、第2回役員会に於いて幹事会議事について9名の役員で幹事会議事内容を集約した。

15:00～

中野事務局長から幹事会開会宣言後、本幹事会における担当役員の説明を行なった。  
また今期より幹事会に参画した2名の幹事を紹介した。



日新労組 関 貴義さん



全日通労組 根岸 健人さん

### 1. 高橋議長挨拶

1月1日に発生した能登半島地震を鑑み、年頭の挨拶は控え、県連からの支援カンパの要請、個々で可能な支援を出席者に依頼し、今後の横浜地区連絡協議会における幹事会活動の推進と協力を求めた。

### 2. 報告事項

#### ① 幹事会連絡先名簿再確認

中野事務局長より基本的に幹事会情報共有はSNS発信とし個人情報の管理の徹底を依頼し、出席者全員でメールアドレスの再確認を行なった。



## ② 活動報告

高橋議長より時系列にならい、主に横浜地域連合について活動経過報告をした。中野事務局長からは県連執行委員会について、大型トラック高速道路最高速度90 Km/h改正案、2024春闘では労連本部の基本方針に基づき決定、来期定期大会における招集開催についての招集方法の制約の報告があった。

15:20~

## 3. 協議事項

### ① 政策・制度要求（回答）について

横浜市・神奈川県警・神奈川県への各要求提言に対する回答を確認。

高橋議長から横浜市の回答について担当部署の違い等、管轄が多岐にわたる事もあり時間を要した旨、また改善検討箇所についての補足があった。

神奈川県警・神奈川県への要求・回答についても、細部まで精査を行なった。

全体的にははっきりとした改善回答は見当たらず、今後の継続案については幹事会を通じて取捨選択していく方向性となった。

中野事務局長より戸塚区交差点の検討回答事案では、当該交差点利用時毎に確認し、改善進度の報告を各幹事に依頼した。

15:50 休憩

16:00~

### ② 連合神奈川2025年度に向けた政策・制度要求（案）について

連合神奈川で集約した提言と回答を精査した。中でも貨物専用パーキングや荷捌きスペースの確保は継続要求したい。また、県連統一案件として各地区連絡協議会共通提言として災害時物流訓練・電動キックボード利用者の教育指導の強化・公用車のドラレコ設置による記録媒体として「動く防犯カメラ」の推進と挙げられたが、電動キックボードの教育指導（神奈川県・川崎市・横浜市）を継続要求として確認した。

③ 2023年度 横浜地区連絡協議会 政策・制度要求集約

提言した各単組から要求内容の解説を行なった。

インフラ関連の要求提言単組は来月より2班に分け2月27日、3月6日を予定日とし、提言内容の指摘箇所の実地確認を予定した。

④ レクリエーションについて

中野事務局長より昨年度のレクリエーションと比較して内容を勘案し、BBQのパンフレットを配布し提案した。

幹事からの異議なく5月18日（土）を予定日として確定した。また県連からのレクリエーション補助金を利用した個人負担分を算出する事で全員の承認を得た。



16:45~

4. 今後の行動予定

高橋議長より直近の1月30日（火）「横浜地域連合新春の集い」について11名の対象者に再確認を行い、参加協力をあらためて要請した。

続いて、

- ・2月10日（土）13:00 関東ブロック第30回運輸問題研究集会
- ・3月10日（日）10:00 組織拡大対策会議（WEB）
- ・3月20日（水）10:00 県連第87回労使懇談会
- ・3月23日（土）9:00 県連直加盟単組書記長・新任役員研修会

について要請単組、要請者の再確認を行い、今後の行動予定の情報共有をした。

5. その他

高橋議長から第95回かながわ中央メーデーに関して説明があり、キッチンカーは5台まで、音響効果の制約もあり注意点を説明した。また会場パンフレットについては配布せず、各自取りに行くものとし、各単組から多くの参加者を求めた。

16:55

中野事務局長より次回、第3回幹事会予定日を提案。出席者全員から希望日を集約し、3月30日（土）横浜労働センターLプラザ14:00~第3回役員会・幹事会開催を決定し、横浜地区連絡協議会第2回役員会・幹事会は閉会した。

以上